

パイン



俱楽部

PINE CLUB

パイン俱楽部の名前は、三田市木の赤松(レッド・パイン・ツリー)に由来します。

Vol.41 http://www.sia-japan.org/

三田市国際交流協会
SANDA INTERNATIONAL ASSOCIATION(SIA)

〒669-1528 三田市駅前町2番1号
キッピーモール6階 三田市まちづくり協働センター内
TEL:079-559-5164 FAX:079-559-5173
2-1 Ekimaecho Sanda Hyogo 669-1528
E-mail: office@sia-japan.org

2011年度の主な事業

イベント名	実施時期	担当	備考
日本語サロンさんだ	通年	日本語サロン	外国人のため日本語教室。月木土クラスあり。(4面参照)
翻訳通訳サポート	随時	通訳翻訳委	詳細お問い合わせください
市民課外外国人登録窓口通訳サポート	4、8、9月の月曜	通訳翻訳委	(2面参照)
多言語サポートプログラム	通年	通訳翻訳委	外国人に必要な公的文書の多言語化対応(県協会助成事業)
国際交流DAY 2012	2/11	実行委	日本語スピーチ大会、世界のことば体験などを通じた国際理解や交流事業
ディ・キャンプ	9月	交流委	バーベキューを囲んでの国際交流
ホームビジット	未定	交流委	日本の家庭生活体験
四季の料理教室	4/25 他全4回	交流委	季節の家庭料理作りを通じて日本文化に触れる(外国人対象)
姉妹都市高校生派遣	7/22-8/5	交流委	右下欄に派遣生紹介
国際理解講演会	未定	交流委	多様な背景や経験を持つ講師を迎えての国際理解啓発
済州市トレッキング・ツアーアー	5/19-22	姉妹都市委	世界遺産「ハルラ山」トレッキングやホームビジットなどの姉妹都市交流
姉妹都市国際こども作品展	9月	姉妹都市委	済州市の切絆他姉妹都市の子どもたちの作品展
日本語教育ボランティア養成講座	5/16～6/13 7/28～8/25 9/3～10/1	日本語サロン	外国人に日本語を教えるための入門講座
初級英会話講座Ⅰ・Ⅱ	5～9月 10～3月	語学委	Speaking, listeningを中心に英会話能力を伸ばす。
中級英会話講座Ⅰ・Ⅱ	5～9月 10～3月	語学委	Speaking, listeningを中心に英会話能力を伸ばす。
50歳からの英語講座	4/6～7/27	語学委	時間にゆとりのできた方の英語勉強会(全16回)
入門中国語会話	8～11月 1～3月	語学委	広く中国や中国文化に興味を持つ人のための入門講座
入門ハングル講座	11～2月	語学委	初めてハングルを学ぶ人のための入門講座
初級ハングル講座	7～9月	語学委	入門レベルを身につけた人のための講座
キッズ英語講座	7/27～29	語学委	英語圏講師による英語遊び(5歳～3年生対象)
パイン俱楽部発行	6/1, 12/1	広報委	協会広報紙の発行

[市受託事業]

国際交流プラザ運営	通年		国際交流情報の発信拠点としての国際交流プラザの運営
市広報紙翻訳	通年	通訳翻訳委	市広報紙掲載の生活関連情報を英語・中国語に翻訳
行政関連通訳翻訳	随時	通訳翻訳委	市役所や学校手続きにおける通訳派遣、文書の翻訳
防災セミナー	9月	通訳翻訳委	外国人の防災に対する意識をたかめるセミナーの開催
災害時の外国人サポート養成講座	未定	通訳翻訳委	災害時の外国人支援について学ぶ講座

[協力事業等]

フレンドシップ・ディイ・サンダ協力	10月	交流委	主催:フレンドシップディ実行委員会
ベルリンフィル公開レッスン通訳派遣	7/10	通訳翻訳委	主催:郷の音ホール
三田に響く歌声コンサート通訳派遣	7/25	通訳翻訳委	
三田ユネスコフルートコンクール通訳派遣	10/6	通訳翻訳委	主催:三田ユネスコ・フルートコンクール委員会
国際理解教育の協力	随時	日本語サロン他	高齢者大学や学校への講師派遣
ホームステイ受入協力	随時	交流委	学校等の受入協力や情報提供

*予定は変更になる場合があります。詳細はホームページでご確認ください、協会事務局(559-5164)までお問い合わせください。

委員会再編のお知らせ

現状のニーズに対応するため、委員会組織を再編しました。事業委員会とホームステイ委員会が合併して「交流委員会」となり、新たに「通訳翻訳委員会」「姉妹都市委員会」「企画委員会」が加わり、7委員会体制となりました。

委員会名	主な活動内容
交流委員会	在住外国人や海外からの来訪者との交流や、啓発事業など
語学委員会	語学を通じた国際理解のための講座の企画や運営
日本語サロンさんだ	日本語教室の開催など、在住外国人の日本語支援関連事業
通訳翻訳委員会	通訳サポートの派遣や文書の翻訳および関連事業
姉妹都市委員会	姉妹都市訪問や周年事業の企画運営など
広報委員会	広報紙の発行やホームページ運営他、協会広報活動
企画委員会	協会の運営方針や組織などの企画

《新規委員募集中》

国際交流をしてみたい方、イベント企画をしてみたい方、各委員会の定例会(月例)をお気軽にぞいでみてください。

***** 6月5日(日)は総会です *****

13:30より、まちづくり協働センター多目的ホールにて協会総会を開催します。会員の方はご予定ください。総会の後には簡単な交流会を行います。

国際理解講演会

にし やすし 西 靖さん(毎日放送アナウンサー)の 世界一周 行って、触れて、感じた60日間

毎日放送の60周年の企画で、情報エンターテイメント番組「ちちんぷいぷい」に出演の西靖アナウンサーが、2010年6月28日に日本を出発し、台湾をはじめ、インドなどのアジア、ロシア、アフリカ、ヨーロッパ、南米、中米、北米、アラスカからオーストラリアと西回り60日間世界一周旅行を敢行しました。その西さんを迎、3月21日、総合福祉保健センターで国際理解講演会を行いました。

約300名の聴衆の前で、西さんはこの企画のあらましから技術、ディレクター、ADと繰り広げる舞台裏、心温まる現地の人とのふれあいなどを彼の持つユーモアのセンスと絶妙な語り口で1時間半以上にわたり、語ってくれました。

台湾からスタートしたときは、毎日の話題探しにこの先どうなることかと途方にくれましたが、インドのヴァラナシでは角淳一アナウンサーからのリクエストに応え、怖々ガンジス河で泳ぎ、何かに包まれているような不思議な感覚で「母なる川」を体感したり、チリ領のプエルト・ウイリアムズで可愛い女の子ガブリエルちゃんと忘れられない出会いがありました。多くの体験や触れ合いがありました。トーク以外にも楽しい写真をたくさん見せてもらいました。中でもカナダのイエローナイフでのオーロラの写真や映像は、神秘的な雰囲気を醸しだしていて会場を感動のため息で埋めつくしましたが、実際の臨場感は現在の映像技術を駆使しても伝えきれないのが残念だと語っておられました。目の回るような世界一周でしたが、西さんの強靭な体力と忍耐力がこの無謀とも思える旅程を可能にしたでしょう。

質問事項にも丁寧にユーモアを交え答えてくれました。軽快なトークで始終笑いがたえず、とても楽しいひと時となりました。外国に行って大切なことは、ことばでもアタマでもなく、ここで通じること、体で感じることだというお話を国際理解、交流の原点を感じました。

最後に「さすがプロですね。トークが凄くうまいですね。」と褒めると、「そうですか。どうもありがとうございます。」と謙遜しながら笑顔で御礼を述べてくれました。これからも益々活躍されることでしょう。

(Teruzo記)

2011年度 ブルーマウンテンズ市 派遣高校生決定

応募者の中より、面接の結果、池部英理奈さん(北摂三田高校2年)と塩川愛子さん(北摂三田高校1年)に決定しました。二人は、海外でのホームステイの心得など事前にオリエンテーションを受けた後、7/22～8/5まで姉妹都市であるオーストラリアのブルーマウンテンズ市に派遣されます。現地では、ホストファミリーと一緒に過ごしながら、地元の高校訪問や地域の人たちとの交流を予定しています。



塩川
愛子
さん

英語だけじゃなくコミュニケーションケーションもよし笑顔



池部
英里奈
さん

お好み焼きをホストファミリーと一緒に作ります

次号にて派遣レポートを掲載します。お楽しみに。
(過去のレポートをホームページに掲載しています。)

フィリピンでのボランティア奮闘記

翻訳通訳委員会でも活躍中の外大生、南原隆之介さんが、海外ボランティアの体験記を寄稿してくれましたので紹介します。

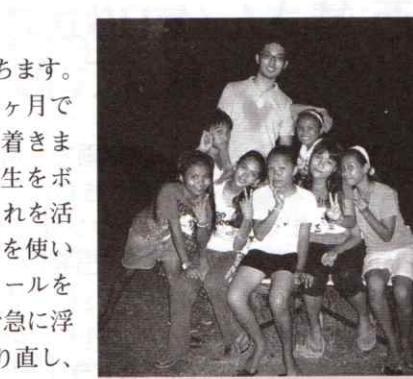
神戸市外国语大学4年生の南原隆之介です。僕は2010年の3月～10月までの7ヶ月間、大学を休学して、フィリピンのダバオでボランティア活動を行ってきました。きっかけは大学のゼミで、ボランティア活動を促している教授に紹介してもらったことでした。親戚が海外に住んでいることもあり、幼い頃から海外への憧れが強く、迷わず応募しました。当時、環境分野に興味があり、フィリピンの熱帯雨林保護団体と契約を交わしました。

そして2010年3月、単身ダバオへ旅立ちます。当初、契約を交わした環境保護団体を2ヶ月で辞め、巡り巡って市内の孤児院にたどり着きました。その孤児院はいろんな国からの学生をボランティアとして受け入れていたので、それを活かして学生それぞれの異国の文化を英語を使いながら子どもたちに伝えるカルチャースクールを立ち上げよう！というアイデアが僕の中で急に浮かび、慣れない英語で何度も企画書を練り直し、他の国からの学生に意見を求めながら、2ヵ月後ようやく完成させることができました。今年の1月からそのプロジェクトは動き出しています。

異文化の中に身を置くと、その文化のことだけでなく、その文化を通じて日本を見つめる良い機会になります。その中で得た気づきは、その人の価値観になり、問題意識になり、これから目標にもなりうるのではないうちでしょうか。少なくとも僕の中ではそうでした。今回の経験を通じて、「もっと多くの人に視野を広げるチャンスを持ってもらいたい」、「自分が将来、学生にそういう機会を提供したい」、そういう思うようになりました。その一環で先日、母校である北摂三田高校にて、「大学生活を充実させるために」という講演会を行わせていただきました。そしてこの記事も、僕にとっては将来に向けての第一歩となっています。活動をサポートしてくださっている方々には本当に感謝しています。



北摂三田高校でのイベントにて
一年生300人以上の前で講演。



フィリピン・ダバオの孤児院 SOS Children's Village Davao の子どもたちと。

海外に行くということは勇気がいることなのかもしれません。現地で失敗をして落ち込むこともあるでしょう。でも、後になって振り返ると、本当に貴重な経験になると約束します。この機会に一度外側から日本を見つめてみてはどうですか。

<外国人が働くお店> カトマンズカレー「PUJA」(南が丘)

ネパール出身で「日本語サロンさんだ」で日本語を学んでいる、ラム・チャンダーさんとプロナスワさんがシェフとして腕をふるっているのがレストラン「PUJA」。本場の美味しいカトマンズ・カレーが味わえるとあって、訪れた平日のランチ・タイムは満員。(0番の甘口から11番の超激辛まで辛さを選べ、ネパール風焼きそば等のメニューも)ガラス越しに数十種類のスパイスやシェフ達の働きぶりが見え、オーナー夫妻の人柄そのままに気さくで明るい雰囲気のお店です。

(お店情報) 場所: 三田市南が丘2-3-27

電話: 565-6200

ランチ 11:00～15:00 (Last Order)

ディナー 17:30～22:00 (Last Order)

定休: 月曜日 P有



PUJA
は ち ト ネ
の オ な マ バ
名 前 だ と の ン ー
の う に ズ ル
か 奥 J ー 「
さ A 」 カ



セットメニュー(カレー2種
とナン、サラダ、タンドリー^{チキン})とライスカレー。



厨房で腕をふるうネパール人
シェフたち。たくさんのスパ
イスが奥の方に見えます。

「災害時の外国人サポーター養成講座」開催

災害時の避難や情報収集にあたり、ハンディキャップを持つ方を災害弱者と呼びますが、高齢者や乳幼児、障害を持つ方などとともに、日本語のわからない外国人も然ります。3月6日、まちづくり協働センターで「災害時の外国人サポーター養成講座」が開催され、30名の受講者が、災害時の外国人支援について学びました。



講座では、まず最初に、カードゲームを行い、ことばのわからない外国人の立場になって情報を得ることの難しさを体感しました。その後の、なぜ支援が必要か、どういった支援ができるかなどについて、全国市町村国際文化研修所の加藤純子さんより講義を受けました。

(以下要旨)

なぜ、サポーターが必要か？

ことばのかべ

何が起きているのかわからない

どうすれば良いかわからない

(避難所はどこ？欲しいものはどこで手に入る？)

普段使わない知らない日本語だけ (炊き出し、余震、空震…)

文化的背景がちがう

地震や台風など体験したことがない

→実感できない (不安感、恐怖感の増大)

→どうすればよいか、どこにいけば良いかわからない

生活面でのハンディ

体が動くために、高齢者や障害のある方などより後回しになりがち
多言語での情報提供のシステムが整っていない

近所付き合いが希薄になりがち

木造で築年数の古い住宅の居住者が多い (阪神淡路大震災での実例)

サポート事例: 外国人地震情報センター(阪神淡路大震災)

・多言語での電話相談、翻訳等

7言語でスタートし、15言語で支援。半年で1000件

・震災後の時間経過による内容の変化

緊急支援 家や食べ物がない。安全なところに避難したい

↓ **避難生活** 周りの人とのトラブル (電話の声が大きいなど)

↓ **生活復興** 保障 (保険に入っていない)。仕事が必要 (ビザが切れる)

サポーターの役割

<日常から>

・地域の外国人住民について知る

・普段から顔の見える付き合いを

・もしもの時のための、情報収集源や伝達経路を確保しておく

<災害時>

・避難所での外国人の状況を把握。ニーズを選別し必要な情報を届ける

<支援にあたって>

・離婚や就学、在留資格など日常の生活相談はNO!

・語学ができなくてもOK!

・ただ単に多言語対応だけではだめ。文化的背景を考えて!

市外国人登録窓口に通訳ボランティアを派遣

三田市の外国人登録窓口を訪れる外国人のために、協会より通訳ボランティアを派遣します。

期間: 2011年3月、4月、8/22～9/12の毎月曜日

10:00～12:00 13:30～15:30

対応言語: 英語、中国語

※予約不要: その他の言語が必要な場合は事前にご連絡ください。



ボランティア翻訳者・通訳者派遣します

Translation and interpretation services

・学校の懇談<通訳> Parents-teacher conference

・学校からのお便り<翻訳> School letter

・入学説明会<通訳> Guidance for starting school

・市役所手続き<通訳> Procedure at city hall

・市役所からの文書<翻訳> Document from city hall

・銀行手続き<通訳> Procedure at the bank

無料
Free

などお困りの時はご相談ください。詳細は事務局まで

パインほっとインタビュー ~インドネシア編~ 研究所でバイオの研究を続けたい ラーマ・フィトリ・ハヤティさん



今年2月末に来日し、関西学院大学大学院でバイオの研究をしている、インドネシア人ラーマ・フィトリ・ハヤティ(Rama Fitri Hayati)さんに出身地の西スマトラ州ブキティンギの話と日本での生活や将来の希望について聞きました。

出身地について教えてください。

私の生まれた街は、西スマトラ州の州都パダンから北へ車で2時間程の所にあるブキティンギ(Bukittinggi)です。人口は91,000人の街ですが、標高約900mにあり比較的過ごしやすい土地です。



周りは三つの山(シンガラン山、マラビ山、サゴ山)に囲まれた美しい街で、インドネシアでは観光地としても知られており、特にシアノク渓谷の美しい景色が有名です。私は、そこで時々ツアーガイドをしていたこともあります。ドイツ、フランス、イギリス、アメリカ、オーストラリアなどからの観光客と親しく接し、楽しかった思い出があります。

日常使う言葉は、ミナンカバウ語という地方の言葉ですが、公用語はインドネシア語です。

英語がお上手ですが、どこで勉強しましたか?

中学校で3年間、高校で3年間勉強した後、マレーシアのクアンタンという街の大学で4年間勉強しました。ここでは英語を使って日常生活をしました。

たるもの食べ物はどうですか?

西スマトラ州の州都パダンの名をとったパダン料理です。中でもレンダン(Rendang)という牛肉のカレーが有名で、インドネシア全土とマレーシアやシンガポールでも食べられています。その次はデンデンバラド(Dendeng Balado)という唐辛子や香辛料の効いた牛肉の薄切り料理です。



大学では何を専攻しましたか?

私はクアンタンのInternational Islamic University Malaysiaでバイオテクノロジーを専攻しました。そこを今年の1月28日に卒業して、関西学院大学の修士課程に留学しました。今はバイオ科学として癌(Cancer)の研究をしています。

どんなきっかけで日本に来たのですか?

日本人は勤勉だからそんざい国で研究が続けられたらと思いました。元々私は日本に来る夢を持っていました。だから日本語も勉強してたくさん覚えたいと思っています。

お父さんやお母さんは心配しませんでしたか?

私は長女で妹や弟もいます。父も母も私が日本に行って勉強することには特に心配はしていません。妹はブキティン

ギにいますが、弟はジャワでコンピューター関係の勉強をしています。父や母にはEメールでよく連絡をとっています。

三田での生活はどうですか?

横山のアパートに住んでいます。大学の先生も同じアパートに住んでおり、ここを紹介してくれました。日常生活で日本語を使う機会は少ないですが、三田の人は私に対しても親切にしてくれます。すごくフレンドリーですね。

日本の食べ物でおいしいものは?

ほとんどの大学の学生食堂で食べますが料理の名前は良く分かりません。ごはんと魚が中心です。パンは食べません。アパートでは食材を買って自分で料理をします。巻きずしは美味しかったです。

日本の文化はどうですか?

私は修士課程が終わるまでこれから2年間三田に住みますし、日本のドラマに興味がありますので、日本語を勉強してたくさんドラマを見たいと思っています。それと日本の着物にも好奇心があります。だけど着るのが難しそうですね。

趣味はなんですか?

音楽、ドラマを見ること、それに映画観賞かな。ロード・オブ・ザ・リングとかパイレーツ・オブ・カリビアンは観ました。でもジョニー・デップが好きなわけではありません(笑)

将来の希望は?

今はバイオとして癌を研究していますので、将来は科学者として、大学や国の大所に勤めたいと思っています。博士課程には進みたいとは思っていますが、まだ分かれません。

(Teruzo & Toshiko)

台湾大学の学生カルテット来訪

台湾国立大学管弦楽団のメンバーによるユニット、カトゥーン弦楽四重奏団が1/19~24に三田を訪れました。リーダーの謝揚昇さんは、5年前、コンサートを行ったチェン・ユンヤ氏に同行し、2回目の三田での演奏です。郷の音ホールやケアハウスなどで演奏を披露し、透き通るような音にホームのお年寄りたちが思わず体でリズムをとったり、想い出のある曲なのか涙する様子もみられました。メンバーは市内家庭にホームステイして、たこやきを作ったり、篠山で生まれて初めての雪を見たり、USJに行ったりと盛りだくさんの体験をしました。



三輪小1年生と在住外国人との交流

2/14、2/28、3/7の三日間にわたり、三輪小学校1年生児童と日本語サロンの外国人受講生との交流会が行われました。子どもたちは1年生担当の畠郁子先生を先頭に、雨の中を歩き、キッピーモール6階の講座室を訪れ、日本語サロンで日本語を勉強している外国人の方たちに、予め自分たちで用意してきた質問票に従って、いろいろなインタビューをし、それを書きとて楽しい体験をして過ごしました。

インターの内容は、名前、出身国から始まり「日本に来てよかったです」と困っていることがありますか?といった質問をした後、「ごめんね、公園お休み、おはよう、こんにちは」といった簡単な言葉を教えてもらっていました。当日は、中国、インド、インドネシア、フランス出身の方々が対応しました。子どもたちに「楽しかった?」と訊くと、みんな一様に「楽しかった!」と答えてくれました。



<news>新宮晋氏 風の彫刻展「田んぼのアトリエ」6/11~9/25

深田公園や新三田、青野ダムにある水や風で動くオブジェ。その作者でありイタリア・オーストラリア・台湾など世界中に作品が設置されている三田在住の彫刻家、新宮晋氏がアトリエ(藍本)付近の田んぼを舞台に彫刻展を開催します。自然との共生をお楽しみに。詳細は、田んぼのアトリエ実行委員会 TEL:079-568-3764 E-mail:info@a-tanbo.comまで

国際交流プラザ

「世界あれこれミニトーク」 チョン・ドンホ君の韓国物語



1月30日、国際交流プラザにて、チョン・ドンホ君を迎える韓国と日本の習慣の違いなど、いろいろな話を聞くことができました。ドンホ君は2007年3月湊川短期大学・人間生活学科を卒業後、韓国で軍隊生活を終え、2010年3月再来日し4月より大阪観光専門学校トラベル学科にてツアープランを専攻し勉強しておられます。話は彼の出身地水原市の紹介から始まりました。水原市にある世界文化遺産、華城に日本の高校生が修学旅行に来ているのを知り、「そんな有名な城だったんだ」と驚いたそうです。そして、韓国と日本の若者文化の違い、親子関係の違い、人との付き合い方の違い、生活様式の違い、食文化の違い、軍隊の話、日本でのカルチャーショックなどについて興味深い話を聞かせてくれました。その後、簡単な韓国語で挨拶の練習をしましたが、参加者の皆さんとても上手でした。質問コーナーでは多くの質問が飛び交い、韓国に対する关心の高さが窺えるひとときでした。年長者への礼儀を重んじる、愛国心が強い、教育熱心、感情表現がはっきりしているなど、日本人との違いは興味深く、軍隊に入隊する男性は肉体的にも精神的にもとても大変だと分りました。日本人は個人主義が発達しているためか、韓国人に比べて親子や友人関係が希薄な感じがするという話を聞き、少しさみしい気がしました。これからも両国の交流の一端を担い活躍してくれることを期待しています。

<予告> 世界あれこれミニトーク「姉妹都市韓国済州市訪問記」

2011年6月18日(土) 14:00~15:30 三田市まちづくり協働センター[参加無料]

行政書士 森田幸生事務所

- 国際結婚 ●離婚 ●相続 ●在留資格 ●帰化 ●永住
- アメリカ・カナダ・オーストラリア留学・ビザ取得手続き
- 日英(私・公文書)翻訳/通訳 ●法人設立・各種許認可申請
- クーリングオフ・内容証明郵便 ●契約書・その他書類作成

Gyoseishoshi Lawyer SACHIO MORITA assists foreign nationals in matters relating to visa (status of residence), international marriage, immigration, naturalization, company incorporation, business license acquisition and other government administrative proceedings in JAPAN. Please feel free to call.



プロフィール…アメリカ・デンバー大学(Univ. of Denver)ビジネス学部卒業。
英検1級・TOEIC945点・TOEFL(PBT)617点・国連英検A級・工業英検2級他
法務省入国管理局申請取次行政書士・NPO法人留学協会認定海外留学アドバイザー
〒669-1514 三田市川除353-1 創水ビル2F (川除バス停前)
☎ 079-553-0766
http://moritasachio.gyosei.or.jp/



<開催内容>

- 学科コース別説明(模擬授業体験等)
- 全体説明コーナー
- 保護者向け相談コーナー
- 学食体験
- 高校1・2年生を対象とした進路説明

湊川短期大学

〒669-1342

兵庫県三田市四ツ辻1430

TEL.079(568)1750

FAX.079(568)1568

JR福知山線「相野」駅から徒歩3分

URL : http://www.minatogawa.ac.jp/携帯サイト : http://www.minatogawa.ac.jp/m/

人間生活学科

- 養護教諭コース
- 医療事務コンピュータコース
- 食育健康コース
- 介護福祉士コース

幼児教育保育学科

WEBでもチェック!



写真でみる協会イベント(2010.12~2011.5)

四季の料理教室
茶道体験。少し緊張しながら楽しみました。初級英会話講座
講師: ジャレッド・アンダーソン氏中級英会話講座
講師: クリストファー・ペイトン氏50歳からの英語講座
講師: 賀美成一氏

国際交流DAY 2011(2/11)

第2回日本語スピーチ大会
13名の外国人が熱弁。グランプリは、ミューリン・ケントさん(米)「僕はなぜ三田が好きか」。世界のことば体験
スペイン、仏、独、英、ベトナム、中、韓の7言語を100名超の参加者が体験。自慢料理おいしいよ~
韓国・中国・ブラジル料理や、三田のまこれる団子を味わいました。

キッズ英語



姉妹都市写真展



アトラクション

国際交流プラザ ユニセフ写真展「HIVの危機と子どもたち」

12/1 エイズdayにちなみ、ユニセフ写真展を開催しました。

国際交流プラザ 母国語でおしゃべり

楽しそうな笑いに誘われていくと、外国人の方が母国語で気楽におしゃべりを楽しんでいました。「三田においしいケーキやさんある?」「こんなときはどこの病院にいけばいい?」などごく日常の井戸端会議。ちょっと他と違うのは聞きなれないことば。国際交流プラザでは、毎月第2土曜日15:30~16:30に、英語と中国語を母国語とする方のおしゃべりの場を提供しています。



QUIZ

各□に入るアルファベットを並べ変えて、1つの単語を完成させてください。

1. sa□ety 安全
2. debr□s 瓦礫
3. □ament 悅む
4. hop□ 希望
5. □adiation 放射能

(答え)

 e

前回の答え: miracle
<当選者(敬称略)>
西本麻紀 エス(S)
ロコン なつメロ車屋
ぱぶちゃん

応募方法 クイズの答えと①よかった記事、②取り上げてほしい記事、③感想、④ニックネームを記載のうえ、e-mailもしくははがきで事務局までお送りください。正解者の中から抽選で5名様に1,000円の図書カードをプレゼントします。締切 6月30日必着

読者の声

「年末の大掃除」がおかしいという記事に文化の違いを痛感しました。春がいいと思いますが、やっぱり年末にやるんでしょうねエ~。
 外国人の方のための防災セミナーは我々にも参考になりました。
 なかなか英会話が上達しません!
 町で配られるティッシュなど日本では日常的なことが外国ではそうでないのだと改めて気づかれます。
 外国人の就職活動で苦労してます!
 高校生の娘が国際交流に関心を持っています。いろんなイベントに参加したいです。
 一昔前に比べ若い人の国際感覚が磨かれているのが感じられます。

INFORMATION

詳しくは事務局 TEL 559-5164
<http://www.sia-japan.org/>まで

●協会会員募集

個人年会費1,000円、団体会員5,000円、法人年会費1万円です。パイン俱楽部の送付の他、イベントのお知らせや一部優先参加、参加費の割引などの特典があります。

●委員会メンバー募集

こんなイベントを企画したい、外国人のために役立ちたいという方は是非、協会委員会メンバーとしてボランティア活動にご参加ください。

●パイン俱楽部スポンサー募集

市内配布のパイン俱楽部のスポンサーを募集します。

マスターズマラソン歓迎交流会(12/19)

韓国済州市からランナーが三田国際マスターズマラソンに参加、随行の方々とともに来訪されました。心のこもった韓国手料理での歓迎会に、長旅やマラソンでの疲れも吹き飛び、みなさん和気あいあいとした中、再会を約束しました。



市長と本音でトーク(12/14)

これからの多文化共生や姉妹都市等国際交流の在り方について市長と語り合いました。



豆ハングル

「 옷이 날개 」 馬子にも衣装

直訳すれば「服が翼」です。

드레스를 입으니까 너도 볼만해. 옷이 날개야.
ドレスを着るとお前もイケてるな。馬子にも衣装だよ。

今回は反芻を使ってみました。

反芻というのは、タメ口(友達言葉)のことです。

目上の人にには(お前)という言葉は使えませんし、語尾も変えないと使えませんから気をつけて。

(YASUYO)

ひとこと English

take a rain check

食事などに誘われて断る場合に「今度にするよ」という意味で使う。rain checkとは、野球など屋外競技が中止になった場合に渡される雨天順延券のこと。

次に約束を延ばすから、また誘ってね、といったニュアンス。

A : How about a drink after work tonight?

B : I have to work late. Can I take a rain check?

(SANAE)

「コミュニケーションカレンダー[卓上版]」好評発売中!

卓上タイプのカレンダーです。4ヶ国語(日本語・英語・ハングル・中国語)での挨拶や世界の子どもたちの絵による日めくり万年カレンダーなので、毎日外国語の練習が出来ます。

サイズ / 105 × 157mm 値格 / 700円 ☆プラスチックケース入り ☆限定100セット

編集後記

この度の東日本大震災で被害に遭われた皆さんには、心よりお見舞い申し上げます。私たちの中でも阪神淡路大震災の記憶がよみがえりました。一日も早く心の、街の復興ができるように、私たちも応援していきましょう。2面の記事で取り上げました、災害時の外国人への支援は当時の経験が活かされているようです。福転じてよりよい社会となりますように。

設立22年のSIAは、新たに7委員会体制に(1面参照)。皆さんからさらに支持される充実した活動を目指します。一人でも多くの会員、そして委員が増えることを願って。

(Toshiko)

美しい心とからだのレッスン

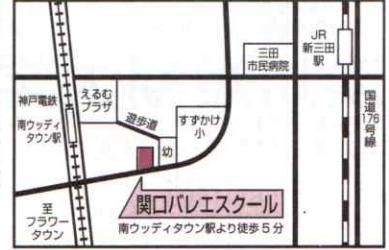
正しい指導で、明るく楽しいスクール
日本バレエ協会会員

クラシックバレエ

関口バレエスクール

入学随時

※関口バレエ団・団員同時募集

TEL (079) 565-1712
三田市すずかけ台2丁目15-3
(北摂中央幼稚園バス停前)ウッディタウン本部・えるむプラザ教室
フラワータウン教室他あります

日本語教室「日本語サロンさんだ」

Japanese class 「Nihongo salon SANDA」

受講生随時募集

日本にきて日本語を勉強したい人のための教室です。ボランティア講師が1対1で、受講者の目的やペースに合わせて指導します。

Any foreign residents who would like to learn Japanese are welcome to join "Nihongo Salon SANDA".

月曜クラス every Monday : 10:00-12:00 保育あり

木曜クラス every Thursday : 18:30-20:00

土曜クラス every Saturday : 13:30-15:45

場所 : まちづくり協働センター講座室他 (三田駅前キッピーモール6F)

受講料 : 半期(4月~9月、10月~3月) 2,000円

Fee : 2,000 yen for a half year (April-September, October-March)

詳細は事務局まで Please contact Sanda International Association office